

日程	研究科	区分	試験科目
B日程	経済学研究科	一般 外国人留学生	小論文 (経済に関する時事問題)

経済に関する時事問題

問

日本銀行は2024年3月に金融政策の枠組みを見直し、政策金利を用いて金融政策を行っている¹⁾。そして政策金利を段階的に引き上げている²⁾。日本では、企業や家計が銀行から資金を借りる割合が高く³⁾、国債の残高も大きい⁴⁾。日本では長期にわたって低金利が続いてきたことなどから、政策金利の変更が経済・金融市場に与える影響や副作用について、特に注意が必要な点がある⁵⁾。これらを踏まえ、次の設問に答えなさい。

政策金利が引き上げられると、日本ではどのような影響が生じると考えられるか。次の1～3の中から2つを選び、それぞれについて影響が生じる理由と考えられる問題点を簡単に説明しなさい。

1. 国債の利払いが増えることによる国の財政への負担
2. 銀行からの借入に依存する企業への影響
3. 住宅ローン金利の上昇による家計への影響

【用語の説明】

- **金融政策**：日本銀行が金利などを調整し、景気や物価の安定を図る政策。
- **政策金利**：日本銀行が調整する金利で、銀行の貸出金利などの目安となる。
- **国債**：国が資金を調達するために発行する借金。

引用文献

1. 日銀「1990年代後半以降の非伝統的金融政策」(Reference) Unconventional Monetary Policy Measures from the Late 1990s：日本銀行 Bank of Japan
2. 日銀「金融システムレポート(2025年4月)」Financial System Report
3. 日銀「資金循環の日米欧比較」資金循環の日米欧比較
4. 財務省 JGB Monthly Newsletter (中央政府債務) jgb2025_09e.pdf
5. IMF FSAP Technical Note (CR 24/111) Japan: Financial Sector Assessment Program-Technical Note on Systemic Risk Analysis and Stress Testing; IMF Country Report No. 24/111; April 16, 2024